

やすづか・ねいし しぜんをまもるかい

安塚・根石自然を守る会（松本市）

・組織の活動面積 A= 23.57 ha	組織形態	共同活動 <input checked="" type="checkbox"/>	中山間直接支払 <input type="checkbox"/>	向上活動 <input type="checkbox"/>
・組織の構成員数 約 73 人	取組開始年度	平成25年～	—	—

構成員	農家、安塚町会、根石町会、安塚農家組合、根石農家組合、安塚長寿会、梓川土地改良区
-----	--

組織の概要

ここは安塚と根石の二つの町会がある田園地帯です。農業では営農機械の共同利用を行っており、また用水路も一緒であるなどの繋がりのあるところでもあります。ほ場は30年ほど前に整備されていますが、施設は補修が必要な時期に入ってきています。各組織の協力を得て維持管理・環境保全活動を行い、この自然豊かな水田風景を守る組織です。

自然豊かな農村と環境を共に守る



毎年春の農作業が始まる前に行う排水路の泥上げ作業です。小さな水路ではありますが、深いので法面の土砂が落ち、毎年苦労して泥上げを行っています。

用水路は、水田のかんがいや集落の生活用水また防火用水にも用いるため、町会が主体となって3月に泥上げ清掃を行っています。

環境保全活動として中央の松の下にある道祖神を中心に、花壇と道路に沿った農地畦畔に植栽をしました。花壇は長寿会のメンバーが管理を行いました。畦畔へのマツバ菊の植栽には多くの会員参加により5月に行われました。

来年には畦畔一面に花が咲きそろうと思われます。



用水路沿いに泥上げした土砂が山になっていましたが、その搬出を、秋に小雨の降る中に行いました。処理により景観的にも良い状況となりました。